

統合レポート
2020



Nissan Chemical
CORPORATION
日産化学株式会社

ステークホルダーの皆様へ



代表取締役 取締役社長

木下 小次郎

未来のための、はじめてをつくる。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、社会・経済が大きく変化するとともに、健康問題の深刻化、気候変動の進行、食糧問題の深刻化など、さまざまな社会課題が山積み、社会の持続可能性が脅かされています。

当社は、「利農報国」を創業の精神に掲げ、1887年に当時の日本の食糧問題の解決に向け、日本初の化学肥料製造会社として誕生しました。以来、当社は、その旺盛なパイオニア精神を受け継ぐとともに、社会の進歩を促す革新的な技術と事業への挑戦を続け、業容を大きく変貌させてきました。

現在は、ESG(環境・社会・ガバナンス)および国連が定めたSDGs(持続可能な開発目標)を踏まえ、新しい時代の企業像実現に向け、化学品、機能性材料、農業化学品、医薬品の4つの事業領域で、グローバルに商品・サービスを提供しております。

「独自の革新的な技術で社会の要請に応える未来創造企業」として、今後も社会との相乗的發展を目指しています。

社是(価値観)

「すぐれた技術と製品によって社会に貢献する」
「力をあわせてつねに新分野を開発し繁栄と福祉をはかる」
「創意と気魄に富み責任感あるものを尊重する」

企業理念(存在意義)

優れた技術と商品・サービスにより、環境との調和を図りながら、社会に貢献する

コーポレートビジョン

人類の生存と発展に貢献する企業グループ

ビジネスモデル

独自の革新的な技術で社会の要請に応える未来創造企業

CSR基本方針

- (1) 法令を遵守し、国際社会の一員として良識ある事業活動を行います
- (2) 有用で安全な商品とサービスを提供し、企業価値の増大を図ります
- (3) 無事故・無災害、そして地球環境の保全に積極的に取り組みます
- (4) ステークホルダーとの対話を重視し、適切に情報を開示します
- (5) 従業員の個性と人格を尊重し、健康を推進するとともに、明るく働きやすい職場を作ります
- (6) よき企業市民、よき社会人として行動します

編集方針

当社は1992年からレスポンシブル・ケア活動を開始し、その内容を1999年より「環境・安全報告書」、2013年からは「CSRレポート」、2016年からは事業概要、財務データのハイライトを加えた「アニュアルレポート」として公表してきました。株主・投資家様をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様当社グループの中長期的な価値創造についてよりわかりやすくお伝えするため、2018年より、統合レポートとして事業概要やE(環境)・S(社会)・G(ガバナンス)情報に加え、マテリアリティ、価値創造プロセス、事業戦略、詳細な財務情報を掲載いたしました。

今後も、事業活動を深化させるとともに報告内容を充実させることで、本レポートが当社グループの活動をステークホルダーの皆様にご理解いただくための有用なコミュニケーションツールとなることを目指してまいります。

対象期間

2019年度(2019年4月～2020年3月)

*労働災害データ(P50)は2019年1月～12月

発行時期

2020年9月

(前回発行 2019年9月、次回発行予定:2021年9月)

発行頻度

毎年

参考にしたガイドライン

- 国際統合報告評議会(IIRC)
「国際統合報告フレームワーク」
- GRIサステナビリティ・レポートニング・ガイドライン・スタンダード
- ISO26000
- 環境省「環境報告ガイドライン」

報告書に対する質問の窓口

日産化学株式会社 経営企画部 CSR・広報室

TEL: 03-4463-8123

メールアドレス: csr_pr@nissanchem.co.jp

対象範囲

日産化学株式会社の企業活動における財務データ、ESG情報を中心に、当社グループの取り組みを記載しています。

連結子会社:

日星産業(株)、日産物流(株)、日産緑化(株)、
日産エンジニアリング(株)、日本肥糧(株)、
Nissan Chemical America Corporation (NCA)、
Nissan Chemical Europe S.A.S. (NCE)、
NCK Co., Ltd. (NCK)

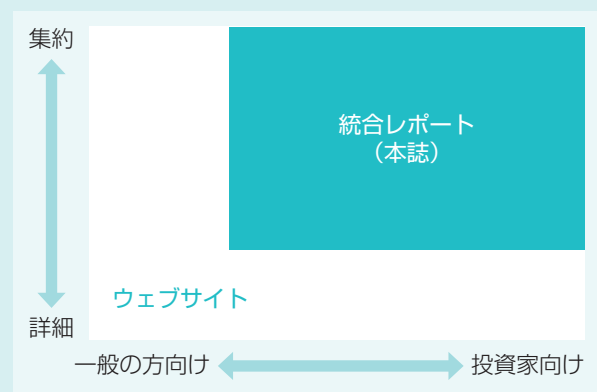
持分法適用関連会社:

サンアグロ(株)、クラリアント触媒(株)

グループ会社:

上記連結子会社、持分法適用関連会社に加え、
NCアグロ函館(株)、(株)環境技術研究所、
台湾日産化学股份有限公司(NCT)、
日産化学制品(上海)有限公司(NCS)、
Nissan Chemical Agro Korea Ltd. (NAK)、
Nissan Chemical Do Brasil(NCB)、
Nissan Agro Tech India PVT. LTD. (NAI)、
日産化学材料科技(苏州)有限公司(NSU)、
Nissan Bharat Rasayan PVT. LTD. (NBR)

情報開示体系



※より詳細情報については、日産化学株式会社のウェブサイトをご覧ください。<https://www.nissanchem.co.jp/>

Contents

	未来創造ストーリー	
	トップメッセージ	5
	CFOメッセージ	11
	特集	15
	日産化学のあゆみ	19
	製品紹介	21
	価値創造プロセス	23
	マテリアリティ(重要課題)	25
	財務・非財務ハイライト	29
事業概要	31	

	未来創造に向けた基盤	
	研究開発	45
	自社の事業基盤の強化	47
	レスポンシブル・ケア活動の継続的強化	49
	コーポレート・ガバナンス	51
	コンプライアンス	59
	リスクマネジメント	62

	コーポレートデータ	
	財務情報	65
	会社情報	77

外部からの評価 日産化学の取り組みは、外部の調査機関から高い評価をいただいています。

